

必要なのは、
マネジメントの
発想です。

自分が望む人生を送るために、
生活と仕事をどのようにコントロールして
いくのが問われているのです。
だから、私は「ワーク・ライフ・マネジメント」
という言葉のほうが適切だと思っています。

『働く君に贈る25の言葉』 佐々木常夫



個人も会社も成長する ワークライフバランス 佐々木常夫氏 講演会

(東京大学経済学部OB)

日時 2012年 **11月9日** (金) 18:30~19:30

場所 **経済学研究科棟** 地下1階 第1教室

入場
無料

講師紹介

佐々木 常夫
Tsuneo Sasaki

1969年東大経済学部卒業、同年東レ入社 自閉症の長男に続き、年子の次男、年子の長女が誕生。しばしば問題を起こす長男の世話、加えて、肝臓病とうつ病に罹った妻が43回もの入院と3度の自殺未遂を起こす。

会社では大阪・東京と6度の転勤、破綻会社の再建やさまざまな事業改革など多忙を極めそれに対して全力で取り組む生活。

2001年、東レ同期トップで取締役となり、2003年より東レ経営研究所社長となる。

何度かの事業改革の実行や3代の社長に仕えた経験から独特の経営観をもち、現在経営者育成のプログラムの講師などを実践している。社外業務としては内閣府の男女共同参画会議議員などの公職も務める。

● 主催 ●

経済学研究科・経済学部
学生サポートルーム

連絡先 **03-5841-0833** (水・金)